

あなたも民間交流親善大使としてイベントに参加しませんか？

参加募集要項（一部抜粋）

お申し込み方法

当財団または旅行会社までお申し込みください。

- 参加申込書
- プロフィール及び写真（2枚）
- 公演内容のわかる映像・資料など
- 展示内容がわかる資料など

お申し込み締め切り

2023年6月30日（金）

※詳しくは当財団発行の参加募集要項をご覧ください。

ご参加の費用

参加登録料 お一人様 4万円

参加登録料はジャパンウィーク運営費用に充てさせていただきます。
主な内容は以下の通りです。

- 会場施設にかかわる（会場費、音響・照明機器使用料、舞台装置の制作費、展示会場の設営費など）
 - ボランティア通訳やスタッフ等の人件費
 - 東京湾地区指定搬入先からセビリア市内会場までの往復船便貨物輸送費など
- ※ご参加にかかる旅行代金は含まれておりません。

自治体様ブース出展費用 （市内広告含む）

1自治体様 30万円

※別途ご案内致します。

自治体様ブース出展費用（市内広告含む） +自治体様向け商談会参加費用

1自治体様 50万円

※別途ご案内致します。

ジャパンウィーク®の沿革 1986年のイタリア・フローレンスで第1回目を開催。2023年で48回目、37年目を迎える。

回	開催年月日	開催国	開催都市	参加団体数	参加人数	現地見学者数
第1回	1986年11月	イタリア	フローレンス市	43団体	1,200人	80,000人
第2回	1987年10月	オランダ	アムステルダム市 ユトレヒト州	33団体	750人	70,000人
第3回	1988年11月	ドイツ	ハンブルグ市	39団体	900人	25,000人
第4回	1989年11月	フランス	マルセイユ市	79団体	2,450人	95,000人
第5回	1990年11月	イギリス	グラスゴー市	41団体	1,040人	39,000人
第6回	1991年5月	アメリカ	ユタ州 ソルトレイクシティ市	58団体	1,800人	80,000人
第7回	1991年11月	フランス	ボルドー市	36団体	910人	54,000人
第8回	1992年5月	アメリカ	オレゴン州 ポートランド市	80団体	2,200人	267,000人*
第9回	1992年11月	スペイン	グラナダ市	40団体	1,200人	50,000人
第10回	1993年6月	アメリカ	アリゾナ州 フェニックス市	64団体	2,050人	62,000人
第11回	1993年11月	ベルギー	アントワープ市	43団体	780人	48,000人
第12回	1994年5月	アメリカ	ミネソタ州 ミネアポリス市	60団体	1,500人	90,000人
第13回	1994年11月	フランス	トゥールーズ市	40団体	1,300人	50,000人
第14回	1995年5月	アメリカ	ニューメキシコ州 アルバカーキ市、サンタフェ市	52団体	1,000人	75,000人
第15回	1995年11月	オーストリア	ザルツブルグ市	150団体	3,200人	20,000人
第16回	1996年5月	アメリカ	マサチューセッツ州 ボストン市	40団体	1,000人	10,000人
第17回	1996年11月	イタリア	ヴェニス市	50団体	1,300人	20,000人
第18回	1997年6月	アメリカ	カリフォルニア州 ロングビーチ市	40団体	1,200人	12,500人
第19回	1997年11月	スペイン	セビリア市	50団体	1,200人	14,500人
第20回	1998年5月	カナダ	ブリティッシュコロンビア州 バンクーバー市	60団体	1,000人	11,000人
第21回	1998年11月	ハンガリー	ブダペスト市	45団体	1,000人	10,000人
第22回	1999年5月	カナダ	オンタリオ州 ナイアガラフォールズ市	18団体	600人	32,400人
第23回	1999年11月	フランス	リヨン市	65団体	1,300人	13,000人
第24回	2000年6月	キューバ	ハバナ市	31団体	400人	20,000人
第25回	2000年10月	オランダ	ライデン市	57団体	1,100人	10,000人
第26回	2001年11月	イギリス	バーミンガム市	29団体	700人	15,000人
第27回	2002年11月	チェコ共和国	プラハ市	54団体	1,400人	38,000人
第28回	2003年11月	トルコ共和国	イスタンブール市	44団体	2,000人	30,000人
第29回	2004年11月	ポルトガル	リスボン市	44団体	1,500人	30,000人
第30回	2005年11月	イタリア	カンパーニャ州 ナポリ市	72団体	1,700人	30,000人
第31回	2006年11月	スペイン	カスティーリャ・イ・レオン州 サラマンカ市	45団体	1,500人	41,000人
第32回	2007年10月	ポーランド	ワルシャワ市	40団体	1,200人	32,000人
第33回	2008年11月	フランス	ストラスブール市	41団体	1,100人	12,000人
第34回	2009年11月	オーストリア	グラーツ市	38団体	700人	14,000人
第35回	2010年11月	ポルトガル	ポルト市	40団体	920人	16,000人
第36回	2011年11月	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン市	58団体	1,063人	21,000人
第37回	2012年11月	スペイン	バレンシア市	45団体	941人	23,250人
第38回	2013年10月	ポーランド	ボズナン市	52団体	861人	21,600人
第39回	2014年10月	スイス	ベルン市	61団体	1,264人	14,000人
第40回	2015年10月	フィンランド	ヘルシンキ市	68団体	1,000人	64,000人
第41回	2016年10月	ベルギー	ブリュッセル		中止	
第42回	2017年11月	チェコ共和国	プラハ市	78団体	1,350人	40,000人
第43回	2018年10月	イタリア	トリノ市	53団体	1,007人	21,000人
第44回	2019年11月	ギリシャ	アテネ市	87団体	1,314人	24,000人
第45回	2020年11月	スペイン	セビリア市		中止	
第46回	2021年11月	スペイン	セビリア市		中止	
第47回	2022年11月	スペイン	セビリア市（Pre2023 Japan Week）	11月18日（金）～11月20日（日）	開催予定	
第48回	2023年11月	スペイン	セビリア市	11月18日（土）～11月24日（金）	開催予定	

※ローズフェスティバルのスターライトパレードにおける観客を含む

（2022年10月現在）

お申込み・お問い合わせ



公益財団法人 **国際親善協会**
International Friendship Foundation

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15 志知ビル4階
TEL：03-5802-0351 FAX：03-5802-0353
E-mail：info@iffjapan.or.jp URL：https://www.iffjapan.or.jp

「ジャパンウィーク」は登録商標です。



Japan Week

日本の文化を世界へ届けよう！TM



出演者・出展者 募集中 参加申込締切 2023年6月30日（金）

第48回 ジャパンウィーク 2023年 スペイン／セビリア Sevilla

主催：公益財団法人国際親善協会、スペイン王国・セビリア市



©スペイン政府観光局

開催期間 2023年11月18日（土）～11月24日（金）





©スペイン政府観光局

Spain

セビリア／スペイン

Sevilla

大航海時代の都セビリア

15世紀半ばから17世紀半ばにかけて、ヨーロッパ諸国が他大陸への航海を行った時代は大航海時代と呼ばれています。スペインでは、1492年にコロンブスがスペイン女王イサベル1世の援助を得てアメリカ大陸に到達、1519年にはマゼランが世界一周を成し遂げました。新大陸の発見はスペインに大量の銀をもたらし、スペインは黄金時代を迎えました。この時代、大西洋へのアクセスに便利なセビリアは、アメリカ大陸との貿易拠点として栄華を極めました。

日本との関係で言えば、1549年にフランシスコ・ザビエルが渡来。1615年支倉常長ら慶長遣欧使節団が当時スペイン最大都市であったセビリアに到着。日本が鎖国を解いた後、1868年に修好通商航海条約を結び外交を開始し、2018年には二国間外交関係樹立150周年を迎えました。



世界遺産

セビリアの大聖堂

Catedral de Sevilla

セビリア大聖堂は1519年にモスクを改装して建てられました。ローマのサン・ピエトロ大聖堂、ロンドンのセント・ポール大聖堂に次いで世界で3番目に大きい大聖堂です。内部にはコロンブスの墓や黄金の衝立があります。大聖堂の鐘楼「ヒラルダの塔」はセビリアの町のシンボルとなっており、展望台からはセビリアの街並みを一望することができます。



世界遺産

アルカサル

Real Alcázar de Sevilla

アルカサルは、ムデハル様式の荘厳な宮殿です。ムデハル様式は国土回復運動後にキリスト教とイスラム教が融合して生まれた建築様式です。14世紀にカスティーリャ国王ペドロ1世は、グラナダのアルハンブラ宮殿をモデルとしてアルカサルを建てました。内部には天井が金色に装飾された大使の間、左右対称に作られた乙女の中庭などの見どころがあります。

セビリアへの訪問を心から歓迎します。



アントニオ・ムニョス

セビリア市長

第48回ジャパンウィークが当地で開催されることに市長として御礼申し上げますと共に大変光栄な事と感じております。日本とセビリアは1614年慶長遣欧使節団の歴史的な訪問に始まり、現在もコリア・デル・リオにはハポン姓のその子孫が多く暮らしているなど密接な関係を保ち続けております。そのセビリアで街を象徴する歴史的な遺産を会場として開催されるジャパンウィークはきっとセビリアの歴史と日本の文化を見事に融合させ、両国の友好・親善を益々深めることとなるでしょう。セビリアは訪れる人にとって時に様々な顔をみせる魅力溢れる街です。是非、この機会にセビリアへお越しいただき、街をご堪能下さい。皆様にお会いできることを楽しみにお待ちしております。

国際交流再開をセビリアから



鶴保 庸介

公益財団法人 国際親善協会会長

第48回ジャパンウィークはスペイン・セビリアにて開催いたします。セビリアは大航海時代にはスペインの中心として栄華を極め、フラメンコやオペラの舞台としても有名な芸能・文化の盛んな歴史ある街です。支倉常長の慶長遣欧使節団訪問など日本とも所縁が深く、今日に於いてもスペインとは政治・経済・文化等様々な分野で良好な関係にあります。

私どもは微力ながらこの地での市民レベルの交流を通じて、互いの文化を理解し、両国間の文化交流、友好関係の促進を図るとともに国際交流の意義とその重要性を認識し、新しい時代に向けた国際交流を再開いたします。スペイン・セビリアで皆様にお会いできることを楽しみにしております。

第48回ジャパンウィーク開催概要 (予定)

開催期間	2023年11月18日（土）～11月24日（金）
開催地	スペイン王国・セビリア市
主催	公益財団法人 国際親善協会
開催国側主催	スペイン王国・セビリア市
後援 (予定)	在スペイン日本国大使館、国土交通省、文部科学省、スペイン政府観光局、セビリア市観光局、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（ジェトロ）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会
助成 (予定)	公益財団法人 双日国際交流財団、公益財団法人 JKA
協賛 (予定)	日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、西日本旅客鉄道株式会社、株式会社日本旅行
日本側参加予定者数	1,000人
スペイン側参加・見学予定者数	20,000人

イベント日程表 (予定)

	11/18 (土)	11/19 (日)	11/20 (月)	11/21 (火)	11/22 (水)	11/23 (木)	11/24 (金)
オープニングフェスティバル	●						
ウエルカムレセプション	●						
舞台公演	●	●	●	●	●	●	
展示・実演	●	●	●	●	●		
茶道	●	●	●	●	●	●	
交流プログラム			●	●	●	●	●
自治体交流プログラム	●	●	●	●	●		

スペインのバル文化

スペインバルは日本でもお馴染みとなりました。バルとは日本で言う立席の居酒屋で、夜にはタパス（小皿料理）、ピンチョス（串料理）、アヒージョ（ニンニクとオリーブオイルで煮込む料理）などの軽食とお酒を提供しています。スペインでは、至るところにバルがあり、スペイン人にとってバルは生活に欠かせない存在となっています。セビリア最古のバルは「El Rinconcillo（リンコンシージョ）」というバルで、1670年から現在まで営業を続けています。



フラメンコの本場、セビリア

フラメンコは18世紀ごろにスペインのアンダルシア地方で生まれた民族音楽・舞踊です。カンテ（歌）、トーケ（ギター演奏）、バイレ（踊り）を組み合わせた情熱的なステージは迫力があります。アンダルシアの州都セビリアはフラメンコの本場として有名で、毎年多くのフラメンコ愛好家がこの地を訪れます。市内にはフラメンコ用の舞台を備えたライブハウス「タブラオ」が複数存在し、食事をしながらフラメンコを鑑賞することができます。また、フラメンコ舞蹈博物館では、フラメンコの歴史や種類などを学ぶことができます。



スペインの見どころ

Barcelona バルセロナ



世界遺産

サグラダ・ファミリア

バルセロナにあるサグラダ・ファミリアは建築家アントニ・ガウディの最高傑作として知られており、2026年の完成に向けて建設が進められています。市内に点在する他のガウディ作品、カサ・ミラ、グエル公園、カサ・パトリヨなどと合わせてアントニ・ガウディの作品群として世界遺産に登録されています。

Madrid マドリッド



プラド美術館

首都マドリッドにあるプラド美術館は、1819年スペイン王家のコレクションの保存・公開を目的として開館しました。世界三大美術館の一つと言われており、スペイン3大画家エル・グレコ、ゴヤ、ベラスケスの絵画を含む数千点の作品を鑑賞できます。

Granada グラナダ



世界遺産

アルハンブラ宮殿

古都グラナダにあるアルハンブラ宮殿はイスラム建築の傑作と言われています。718年から1492年まで国土回復運動が続いた中で、スペイン最後のイスラム王朝・ナスル朝の砦となりました。ナスル朝宮殿のほかには軍事要塞のアルカサバや別荘のヘネラリフェなどの見どころがあります。

Mijas ミハス



白い街並み

ミハスは「アンダルシアの白い宝石」と例えられる美しい街並みが特徴です。可愛らしい白壁の家が続き、その壁には植物が飾り付けられています。日照りが強いミハスでは、白い漆喰が日光を反射し外壁の温度を下げる働きをしてきたとのことです。



JAPAN WEEK™

舞台公演



TM

参加1団体につき15～20分の1公演。日本語による万全なステージサポート。

当財団の舞台監督、音響、照明のスタッフが皆様の公演をサポートします。当日はボランティアがお手伝いし、日本での公演と変わらない感覚で参加しやすいと評判です。海外公演が初めてでも安心です。

伝統芸能

和太鼓・民謡・獅子舞・神楽・文楽・お囃子・祭り・地歌舞伎・地域伝統芸能など

音楽

雅楽・三味線・琴・尺八・長唄・琵琶・大正琴・合唱・オーケストラ・ポップスなど

舞踊・演劇

日本舞踊・よさこい・ダンス・バレエ・演劇・ミュージカルなど

伝統芸能

着物・婚礼衣装・伝統装束・コスプレなど



交流プログラム

現地の文化と交わる絶好の機会。

開催地の団体への演奏披露やワークショップなどを通じ、交流を一層深めることができます。



海外遠征でも安心！発表の舞台はすぐそこに用意されています。

ジャパンウィークは、出演者・出展者の皆様が安心してご参加いただけるように、言葉、現地での集客、大型荷物の運搬、セッティングなど、海外遠征に伴う煩わしい事を全面的にサポート致します。

参加条件は？

プロ・アマ問わず、「日本を紹介したい!」という気持ちがあれば、どなたでも参加いただけます。

参加費用は？

ジャパンウィーク参加登録料**お一人4万円**登録料はすべてジャパンウィークの運営に使用されます。旅費は別途必要です。

滞在期間は？

参加イベントにより異なります。開催期間中ずっと滞在する必要はありません。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

公益財団法人国際親善協会は持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています。

国際親善



国際親善協会は、国籍、人種、宗教等の区別なく国際親善を図り、汎く人類の福祉と世界平和に貢献し、我が国と世界各国の相互理解の増進及び友好関係の円満な発展を助長することを目的とする公益財団法人です。ジャパンウィークは、日本の伝統芸能や創造的な文化を紹介する市民レベルでの国際交流事業です。

郷土芸能の継承



ジャパンウィークでは、官民様々な関係者との協力によって日本の郷土芸能等を発信、文化遺産の保全・継承に貢献すると同時に、見学・交流を行う共同主催都市の活性化や国際化の促進にも貢献しています。



展示・実演・ワークショップ



参加者1名につき幅1m、1団体につき最大幅5mのスペースを用意。

作品の展示や実演、ワークショップなどが行えます。会場にはボランティアが常駐し、言葉の心配もなく来場者との直接の交流が可能です。

伝統工芸

陶磁器・木工・木彫・竹細工・玩具・人形・漆器・蒔絵・押し絵・竹紙・水引・染物など

手芸・服飾

刺繍・編物・染物・刺子・彫金・ちりめん細工など

美術

日本画・洋画・水墨画・マンガ・和紙ちぎり絵・版画・切り絵・写真・絵手紙など

料理・生活文化

料理・日本酒・作法・テーブルセッティング・囲碁・将棋・玩具など

茶道 書道 華道

自治体・姉妹都市交流プログラム



大きい荷物の運搬は？

大きな荷物をご希望により当財団の輸送コンテナで輸送します（大きさ、個数、重量制限あり）。輸送費用は参加登録料に含まれます。但し船便の為、前後5ヶ月ほどお荷物をお預かりすることになります。航空輸送は承っていません。

上記の他、ご要望に応じて様々な公演やイベントをアレンジします。是非ご相談ください。

祭り

神輿・山車・各地の民謡・盆踊りなど

野外公演

ちんどん・よさこい・風揚げなど



オープニングフェスティバル

11月18日(土) ①サンフランシスコ広場
(予定)

ジャパンウィークの幕開けとなるイベントとして、日本・スペイン双方の参加者によるプログラムを開催。このオープニングフェスティバルから日本・スペイン双方の「交流」が始まります。

オープニングフェスティバル会場



サンフランシスコ広場 Plaza San Francisco

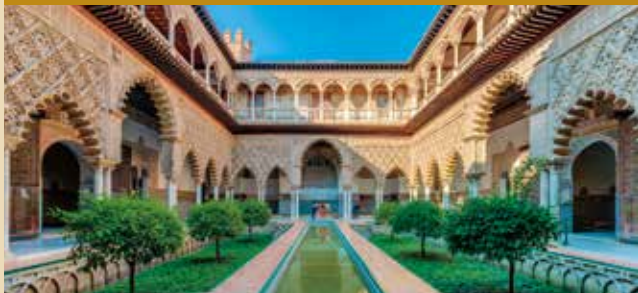
サンフランシスコ広場はセビリア市の中心地にあり、多くの市民が集います。聖体の祝日や聖週間にはこの場所からパレードがスタートします。

ウェルカムレセプション

11月18日(土) ②アルカサル (予定)

セビリア市主催によるジャパンウィーク参加者への歓迎の意を込めたウェルカムレセプションを行います。

ウェルカムレセプション会場



アルカサル Real Alcazar

アルカサルは、14世紀に建造された宮殿です。グラナダのアルハンブラ宮殿をモデルとして建てられたこの宮殿は、1987年に「セビリアの大聖堂、アルカサル、インディアス古文書館」の一部として世界遺産に登録されました。

ジャパンウィーク会場

①サンフランシスコ広場

②アルカサル

③ロペ・デ・ベガ劇場

④カジノ・デ・ラ・エクスポジション

⑤アルガバ侯爵宮

主要観光地

⑥セビリア大聖堂とヒラルダの塔

⑦インディアス古文書館

⑧スペイン広場

⑨黄金の塔 (海洋博物館)

⑩セタス

⑪フラメンコ舞踊博物館

舞台公演

11月18日(土) ~23日(木)

③ロペ・デ・ベガ劇場 (予定)

日本の伝統的な能、雅楽、文楽、地域民謡、和太鼓、琴、三味線、尺八、着物、郷土歌舞伎、大正琴、日本舞踊からバレエ、ダンス、よさこい、人形劇、演劇等を舞台公演により紹介します。



舞台公演会場



ロペ・デ・ベガ劇場 (予定)

Lope de Vega Theatre (Casino de la Exposición内)

ロペ・デ・ベガ劇場はカジノ・デラ・エクスポジション内にあるネオバロック様式の劇場で、1929年に建設されました。美しく装飾されたこの劇場には、スペイン文学黄金期を代表する劇作家ロペ・デ・ベガの名前が付けられています。この劇場で2年に一度世界最大規模のフラメンコの祭典、ビデナル・デ・フラメンコが開催されています。劇場全体の広さは約4600㎡、座席数は733席です。



展示・実演・ワークショップ

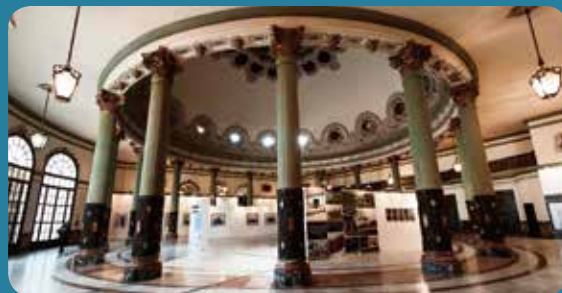
11月18日(土) ~22日(水)

④カジノ・デ・ラ・エクスポジション (予定)

絵画・書画・伝統工芸・陶芸・彫刻、手芸、押し花、ちぎり絵、染物、版画等の芸術、日本料理、ファッション等々の伝統文化から現代生活文化、そして華道・香道の作法等をデモンストレーション、ワークショップにより紹介します。



展示・実演・ワークショップ会場



カジノ・デ・ラ・エクスポジション (予定)

Casino de la Exposición

カジノ・デ・ラ・エクスポジションは1929年にイベロ・アメリカ博覧会の会場としてバレンシアの著名な建築家ヴィチェンテ・トレイバーによって建設されました。マリア・ルイサ公園やスペイン広場の隣に位置し、セビリア市の文化の中心地となっています。これまでヨーロッパ映画祭、チェス世界大会、ビエナル・デ・フラメンコなどの重要なイベントの会場として使用されてきました。

茶 道

11月18日(土) ~23日(木)

⑤アルガバ侯爵宮 (予定)

茶道実演を市民の皆様に体験していただくとともに、茶道の歴史・作法など理解を深めていただきます。

茶道会場



アルガバ侯爵宮 (予定)

Palacio de los Marqueses de La Alga

アルガバ侯爵宮はムデハル様式の象徴となっている館です。アルガバ侯爵宮の内部には、12世紀から20世紀までのムデハル様式に関する展示があります。

自治体・姉妹都市交流プログラム

11月18日(土) ~22日(水)

④カジノ・デ・ラ・エクスポジション (予定)

各地方自治体より、日本の観光地の魅力や郷土の物産などを紹介します。日本の美しさ、素晴らしさを日本各地の観光地を通じてスペインの人々にアピールします。



交流プログラム

11月20日(月) ~24日(金)

学校・老人クラブ訪問交流

現地の学校・老人クラブを訪問し、ワークショップなどを通じて交流を深めることができるプログラムを実施します。

音楽交流

スペインと日本相互の音楽演奏や合同演奏を通じた音楽交流を実施します。

民族舞踊交流

スペインの伝統舞踊グループと日本の伝統民謡グループとの舞踊交流を実施します。

料理交流

日本料理とスペイン料理の相互料理交流を実施します。

